

7 申請書類

受験上の配慮申請で使用する様式は、39 ページ以降にとじ込んでいます。

受験上の配慮申請書等の申請書類は、記入後、必ずコピーを取り、志願票のコピーとともに、大切に保管しておいてください。申請書類は一切返却できません。

各種様式をホームページ（→裏表紙）からダウンロードして印刷する場合は、A4 用紙に印刷してください。また、印刷は両面印刷・片面印刷のどちらでも構いませんが、片面で印刷した際は、必ず両面分（2 枚）を送付してください。

7-1 志願票の記入方法

「志願票」（受験案内に添付）では、「障害等のある方への受験上の配慮」欄の「希望する」を○で囲んでください。

○	令和5年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト 志願票 第Ⅰ面		
	出願期間：令和4年9月26日（月）～10月6日（木）（10月6日消印有効）		
※折らずに	① 高等学校等コード （「高等学校等コード表」により記入）	出身学校名	② 障害等のある方への 受験上の配慮 （配慮申請書・診断書等が必要）
	1 3 4 4 0 G	西 多 摩	希望する
以下省略			

② 障害等のある方への受験上の配慮欄
受験上の配慮を申請する場合は、「希望する」を○で囲んでください。出願前に申請を行った場合も、必ず、○で囲んでください。

7-2 受験上の配慮申請書の記入上の注意

受験上の配慮申請書の記入に当たっては、次の事項をよく読んで記入してください。

- (1) 卒業見込者については、志願者、保護者、担当の教員（学級担任等）等で相談の上、記入してください。なお、申請書の②・⑩欄については学校において記入する必要がありますが、その他の項目は志願者本人、保護者、又は担当の教員（学級担任等）等のいずれかが記入してください。
 - ※ 「②整理番号」欄は、学校で取りまとめる志願票と同じ整理番号を学校において記入。（出願前に申請する場合は記入不要。）
 - ※ 「⑩校長名・記載責任者名」欄は、校長の署名又は職印の押印、担当の教員（学級担任等）の氏名・電話番号を記入。
- (2) 卒業見込者以外の者については、志願者と保護者等が相談の上、記入してください。
 - ※ 「②整理番号」欄は記入不要。
 - ※ 「⑩校長名・記載責任者名」欄は、申請書を記入した者が署名。（校長名は記入不要。）
- (3) 次のページの各欄の記入方法を参照して、**太枠の中のみ、黒のボールペン**で丁寧に記入してください。誤って記入した場合は、誤記部分に二重線を引き、訂正してください。
- (4) 「4 受験上の配慮事項」（→6 ページ）及び「4-2 受験上の配慮内容」（→8～15 ページ）に記載のない配慮事項を希望する場合は、申請書「⑦その他の希望配慮事項等」欄に希望する配慮事項を記入してください。
- (5) 希望する配慮事項として審査の対象となるのは、申請書に記載のある事項です。診断書、状況報告書等のみに記載している事項については、審査の対象とならない場合がありますので、希望する配慮事項の記入漏れがないよう十分に注意してください。
- (6) 出願前申請において不許可となった事項について、再度、出願時に同様の症状で申請することはできませんので、受験上の配慮申請書、状況報告書の記入に当たっては、漏れや不備がないよう十分に注意してください。

【裏面】の記入方法及び記入例

⑩～⑳障害等の種類と程度欄

該当する事項の「□」を塗りつぶしてください。

※ 該当する「□」の中を、黒のボールペンで塗りつぶしてください。(塗りつぶすのが難しい場合は、しなどチェックで表示してください。)

障害等の種類と程度												
⑩ 視覚障害			⑪ 聴覚障害			⑫ 肢体不自由			⑬ 病弱		⑭ その他	
点字による教育を受けている者	両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者	視力以外の視機能障害が高度の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者	左記以外で視覚に関する配慮を必要とする者	両耳の平均聴力レベルが60dB以上の者	左記以外で聴覚に関する配慮を必要とする者	体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者	上肢の機能障害により筆記をすることができない者又は困難な者	下肢の機能障害により歩行することができない者又は困難な者	左記以外で肢体不自由に関する配慮を必要とする者	慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患、消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者	学習障害、注意欠陥多動性障害、自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害等のため配慮を必要とする者	その他の病気による体調不良等配慮を必要とする者
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
297	298	299	300	301	302	303	304	305	306	307	308	309

㉓ この欄に、受験に際して配慮を希望する理由(症状及び学校等の授業での状況等)を詳細に記入してください。

脳性麻痺による右上肢及び下肢障害があります。
字を書くことに著しく時間がかかります。授業ではノートをとることに時間がかかります

㉓ 受験に際して配慮を希望する理由(症状及び学校等の授業での状況等)記入欄

症状及び学校等の授業での状況等を詳しく記入してください。

㉓～㉖に記載されている受験上の配慮事項以外に希望する配慮事項がある場合には、「㉗その他の希望配慮事項等」欄に記入し、この欄に記入しないでください。

㉓～㉖ 受験に際して希望する配慮事項欄

受験に際して希望する配慮事項の「□」を塗りつぶしてください。

「点字解答」、「文字解答(1.3倍)」、「チェック解答(1.3倍)」、「代筆解答(時間延長)」又は「試験時間の延長(1.3倍)」を希望する場合は、リスニングにおける延長方式(連続方式又は音止め方式のどちらか)を選択し、塗りつぶしてください。
※リスニングを受験しない場合もどちらかを塗りつぶしてください。

点字解答(別室)		文字解答(別室)		拡大文字問題	
試験時間1.5倍延長	点字器等の試験場での保管	試験時間1.3倍延長	試験時間延長なし	リスニングにおける延長方式	14ポイント
リスニングにおける延長方式		連続方式 ICプレーヤー	音止め方式 CDプレーヤー	連続方式 ICプレーヤー	音止め方式 CDプレーヤー
<input checked="" type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 1
310	311	312	313	314	315
㉔ 聴覚に関する配慮事項					
手話通訳士等の配置+注意事項等の文書による伝達	注意事項等の文書による伝達	座席を前列に指定	補聴器又は人工内耳の着用	リスニングの免除	リスニングにおける音声聴取の方法(どれか一つを選んでください。)
<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5	イヤホン又はヘッドホンの持参使用 CDプレーヤーのスピーカーから直接音声聞く方式(リスニングのみ別室) 補聴器を外してイヤホンを使用 補聴器又は人工内耳のコネクタに持参したコードを接続 ヘッドホンの貸与
319	320	321	322	323	324
㉕ 肢体不自由・病弱に関する配慮事項、その他の配慮事項					
チェック解答(別室)	代筆解答(別室)	試験室入口までの付添者の同伴	試験室における介助者の配置	トイレに近い試験室での受験	1階又はエレベーターが利用可能な試験室での受験
試験時間1.3倍延長	試験時間延長なし	試験時間1.3倍延長	試験時間延長なし	形骸は問わない	洋式
リスニングにおける延長方式		連続方式 ICプレーヤー	音止め方式 CDプレーヤー	障害者用	特製机・椅子の持参使用
<input checked="" type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input checked="" type="checkbox"/> 3	<input checked="" type="checkbox"/> 4
328	329	330	331	332	333
㉖ 発達障害に関する配慮事項					
マークシート解答(別室)	チェック解答(別室)	拡大文字問題冊子の配付	注意事項等の文書による伝達	別室の設定	リスニング1記入欄3
試験時間1.3倍延長	試験時間1.3倍延長	試験時間延長なし	14ポイント	22ポイント(別室)	37ポイント(別室)
リスニングにおける延長方式		連続方式 ICプレーヤー	音止め方式 CDプレーヤー	ICプレーヤー	
<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2
344	345	346	347	348	349

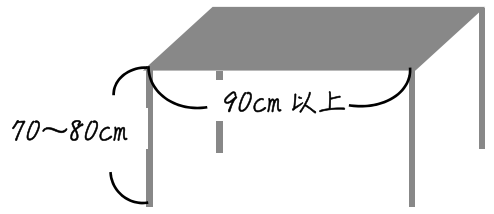
受験に際して希望する配慮事項(障害等の種類や程度にかかわらず)に必要な配慮事項を申請できます。

リスニングにおいて左記の音声聴取の方法を希望する場合は、希望するものを一つ選択し、塗りつぶしてください。

誤って塗りつぶした場合は、二重線を引き、訂正してください。

㉗ その他の希望配慮事項等欄
この欄には㉓～㉖に記載されている受験上の配慮事項以外に希望する配慮事項を簡条書き等により、簡潔に記入してください。

- ・座席を試験室正面に向かって左側に指定。
- ・車椅子のまま受験予定。
車椅子の規格は、全長105cm、幅61cmで肘掛の高さは65cm。
- ・特製機の規格は右記のとおり。
机の奥行きは問いません。



※ 受験上の配慮申請のために提出された書類は一切返却できませんので、注意してください。

配慮事項の記入に当たっての区分別注意事項

申請書に配慮事項を記入する際は、次の区分別の注意事項をよく確認してください。
(記入の漏れや間違いが多く、注意が必要な箇所です。)

【ア】視覚に関する配慮事項

受験上の配慮申請書【表面】(抜粋)

地理歴史		公民		数 学		情報関係基礎
世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
倫理、政治・経済	倫理、政治・経済	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	

受験上の配慮申請書【裏面】(抜粋)

② この欄に、受験に際して配慮を希望する理由(症状及び学校等の授業での状況等)を詳細に記入してください。

授業では、22ポイント拡大教科書を使用しています。また、定期試験では、テスト用紙を拡大コピーして受けています。

③ 視覚に関する配慮事項

点字器等の試験場での保管	文字解答(別室)			拡大文字問題冊子の配付	
	試験時間1.3倍延長		試験時間延長なし	14 ポイント	22 ポイント (別室)
	リスニングにおける延長方式		リスニングの免除		
連続方式ICプレーヤー	音止め方式ICプレーヤー	ICプレーヤー	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
311	312		313	314	

「拡大文字問題冊子の配付」を希望する場合は、申請書の【裏面】②欄で、高等学校等で使用している教科書や、定期試験等での状況(拡大コピーをして配付しているなど)を記入してください。

なお、「拡大文字問題冊子(22ポイント)の配付」を希望する場合は、申請書の【表面】⑪欄の受験科目を○で囲む必要があります。

【イ】聴覚に関する配慮事項

受験上の配慮申請書【裏面】(抜粋)

④ 聴覚に関する配慮事項				
手話通訳士等の配置+注意事項等の文書による伝達	注意事項等の文書による伝達	座席を前列に指定	補聴器又は人工内耳の装用	リスニングの免除
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

補聴器を使用している場合は、補聴器の種類・型式が記入された医師の診断書を提出してください。

「リスニングの免除」を希望する場合は、「手話通訳士等の配置+注意事項等の文書による伝達」「注意事項等の文書による伝達」「座席を前列に指定」「補聴器又は人工内耳の装用」の申請も必要がないかよく確認してください。
※記入漏れが多い箇所です。

【ウ】肢体不自由・【エ】病弱・【カ】その他の配慮事項

受験上の配慮申請書【裏面】(抜粋)

試験室における介助者の配置			トイレに近い試験室での受験		階段又はエレベーターが利用可能な試験室での受験		特製机・椅子の持参使用		特製机・椅子の試験場側での準備		車椅子の持参使用		杖の持参使用		試験場への乗用車での入構		座席を試験室の出入口に近いところに指定	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

「特製机・椅子の持参使用」「特製机・椅子の試験場側での準備」又は「車椅子の持参使用」を希望する場合は、「⑦その他の希望配慮事項等」欄に特製机・椅子や車椅子の規格等を記入してください。又は別紙に記入して添付してください。

「トイレに近い試験室での受験」を希望する場合は、「座席を試験室の出入口に近いところに指定」の申請も必要がないかよく確認してください。
※記入漏れが多い箇所です。

「試験室における介助者の配置」を希望する場合は、必要とする介助内容を「⑦その他の希望配慮事項等」欄に記入してください。

【オ】発達障害に関する配慮事項

状況報告書（発達障害関係）

氏名	昭和 平成 年 月 日生 昭 和 年 月 日 生 平 成				
住所					
在学期間	昭和 平成 令和 年 月 日から	昭和 平成 令和 年 月 日まで			
記入について	<p>○ 以下の受験上の配慮事項のうち必要とするものを○で囲み、それぞれについて、必要とする理由を詳しく記入してください。受験上の配慮申請書で希望した配慮事項については、必ず理由を記入してください。</p> <p>○ 高等学校等で行った配慮については、裏面に記入してください。</p> <p>○ 高等学校等に在籍していない場合は、保護者等が高等学校等以外の教育機関等における状況等及び専門家等による所見を可能な範囲で記入してください。</p> <p>○ 以下の受験上の配慮事項を希望する場合でも、他の状況報告書（「試験時間延長（1.3倍）」、「別室の設定」及び「リスニング免除」）を提出する必要はありません。</p>				
配慮事項（必要とするものを○で囲み、理由を記入してください。）	試験時間の延長（1.3倍）	※ 試験時間の延長が許可された場合、別室となりますが、延長時間が長い場合は、別室を必要とする場合は、下記の別室の設定欄に必要とする理由を記入してください。			
	チェック解答	※ 必要とする理由を記入してください。特に個室（試験室に受験者1名）を必要とする場合は、その明確な理由についても併せて詳しく記入してください。			
	拡大文字問題冊子の配付	※ 必要とする理由を記入してください。			
	注意事項等の文書による伝達	※ 必要とする理由を記入してください。			
	別室の設定	※ 必要とする理由を記入してください。特に個室（試験室に受験者1名）を必要とする場合は、その明確な理由についても併せて詳しく記入してください。			
その他（リスニングの免除等）					

発達障害に関する配慮事項を希望する場合は、申請書【裏面】でチェックした配慮事項について、必ず状況報告書（発達障害関係）にその配慮事項を必要とする理由を漏れなく記入してください。

受験上の配慮申請書【裏面】(抜粋)

②⑥ 発達障害に関する配慮事項									
マークシート解答（別室）		チェック解答（別室）			拡大文字問題冊子の配付		注意事項等の文書による伝達	別室の設定	
試験時間1.3倍延長	リスニングにおける延長方式	試験時間1.3倍延長	リスニングにおける延長方式	試験時間延長なし	14ポイント	22ポイント（別室）			
連続方式 ICプレーヤー	音止め方式 CDプレーヤー	連続方式 ICプレーヤー	音止め方式 CDプレーヤー	ICプレーヤー					
<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input checked="" type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
344		345		346	347		348	349	

必要とするものを○で囲み、理由を記入してください。

【複数の区分の配慮事項を申請する場合】

障害等の種類や程度にかかわらず、次のように複数の区分の配慮事項を申請することもできます。

受験上の配慮申請書【裏面】(抜粋)

⑳ 視覚に関する配慮事項																			
点字解答(別室)		点字器等の試験場での保管	文字解答(別室)			拡大文字問題冊子の配付		拡大鏡等の持参使用	窓側の明るい座席を指定	照明器具の持参使用	照明器具の試験場側での準備								
試験時間1.5倍延長			試験時間1.3倍延長		試験時間延長なし	14ポイント	22ポイント(別室)												
リスニングにおける延長方式			リスニングにおける延長方式		リスニング延長なし														
連続方式 ICプレーヤー	音止め方式 CDプレーヤー	連続方式 ICプレーヤー	音止め方式 CDプレーヤー	ICプレーヤー															
<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>								
310		311	312		313	314		315	316	317	318								
㉑ 聴覚に関する配慮事項																			
手話通訳士等の配置+注意事項の文書による伝達	注意事項等の文書による伝達	座席を前列に指定	補聴器又は人工内耳の装着	リスニングの免除	リスニングにおける音声聴取の方法(どれか一つを選んでください)					大学入試センター記入欄②									
					イヤホン又はヘッドホンの持参使用	CDプレーヤーのスピーカーから直接音声聞く方式(リスニングのみ別室)	補聴器を外してイヤホンを使用	補聴器又は人工内耳のコネクタに持参したコードを接続	ヘッドホンの貸与	②	③	④	⑤						
<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5										
319		320	321	322	323					324	325	326	327						
㉒ 肢体不自由・病弱に関する配慮事項、その他の配慮事項																			
チェック解答(別室)		代筆解答(別室)			試験室入口までの付添者の同伴	試験室における介助者の配置	トイレに近い試験室での受験			1階又はエレベーターが利用可能な試験室での受験	特製機・椅子の持参使用による準備	特製機・椅子の試験場側での準備	車椅子の持参使用	杖の持参使用	試験場への乗用車での入構	座席を試験室の出入口に近いところに指定	別室の設定	リスニングにおいて途中退室するため音声を一時的に停止(リスニングのみ別室)	
試験時間1.3倍延長		試験時間1.3倍延長		試験時間延長なし			形態は問わない	洋式	障害者用										
リスニングにおける延長方式		リスニングにおける延長方式		試験時間延長なし															
連続方式 ICプレーヤー	音止め方式 CDプレーヤー	連続方式 ICプレーヤー	音止め方式 CDプレーヤー	ICプレーヤー															
<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
328		329	330		331	332	333	334			335	336	337	338	339	340	341	342	343
㉓ 発達障害に関する配慮事項																			
マークシート解答(別室)		チェック解答(別室)			拡大文字問題冊子の配付		注意事項等の文書による伝達	別室の設定	大学入試センター記入欄③										
試験時間1.3倍延長		試験時間1.3倍延長		試験時間延長なし	14ポイント	22ポイント(別室)													
リスニングにおける延長方式		リスニングにおける延長方式		試験時間延長なし															
連続方式 ICプレーヤー	音止め方式 CDプレーヤー	連続方式 ICプレーヤー	音止め方式 CDプレーヤー	ICプレーヤー															
<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>											
350		351	355		359														
363		367		371															
375		379		383															
387		391		395															
399		403		407															

【1.5倍の試験時間延長を申請する場合】

1.5倍の試験時間延長を希望する場合でも、「文字解答」、「チェック解答」、「代筆解答」又は「マークシート解答」試験時間1.3倍延長欄のいずれか一つの「」を塗りつぶしてください。

受験上の配慮申請書【裏面】(抜粋)

文字解答(別室)		チェック解答(別室)		代筆解答(別室)		マークシート解答(別室)	
試験時間1.3倍延長		試験時間1.3倍延長		試験時間1.3倍延長		試験時間1.3倍延長	
リスニングにおける延長方式		リスニングにおける延長方式		リスニングにおける延長方式		リスニングにおける延長方式	
連続方式 ICプレーヤー	音止め方式 CDプレーヤー	連続方式 ICプレーヤー	音止め方式 CDプレーヤー	連続方式 ICプレーヤー	音止め方式 CDプレーヤー	連続方式 ICプレーヤー	音止め方式 CDプレーヤー
<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 1	<input checked="" type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2

受験上の配慮申請書【裏面】(抜粋)

㉗ その他の希望配慮事項等(記載事項以外で、希望する配慮事項が)

・1.5倍の試験時間延長を希望。

「㉗ その他の希望配慮事項等」欄に「1.5倍の試験時間延長を希望」と記入してください。

また、1.5倍の試験時間延長の必要性が分かる「具体的な理由」や「これまでの取組み」等を示した資料(任意の様式で学校長又は専門家が作成したもの)を提出してください。(具体的な理由やこれまでの取組みが示してあれば、個別の教育支援計画・個別の指導計画の写しでも可能です。)

7-3 申請書類の組合せ

申請に当たっては、区分や希望する受験上の配慮事項により、次の所定の様式の①受験上の配慮申請書、②診断書、③状況報告書を組み合わせ提出してください。

① 受験上の配慮申請書（→39・40 ページ）【必須】

申請書に希望する配慮事項を必ず全て記入してください。申請書に記入がない配慮事項は配慮されません。

② 診断書（→43～52 ページ）【必須】

区分に対応した様式の診断書を提出してください。

区 分	使用する様式	掲載ページ
視 覚 障 害	診断書（視覚障害関係）（注 1）	43・44
聴 覚 障 害	診断書（聴覚障害関係）	45・46
肢 体 不 自 由	診断書（肢体不自由関係）	47・48
病 弱 ・ そ の 他	診断書（病弱関係・その他）	49・50
発 達 障 害	診断書（発達障害関係）	51・52

③ 状況報告書（→53～62 ページ）【以下に該当する場合に提出】

希望する配慮事項が(1)のいずれかに該当する場合には、それぞれに対応した様式の状況報告書を提出してください。複数該当する場合には、該当するものを全て提出してください。

ただし、区分が「発達障害」の場合には、希望する配慮事項にかかわらず、(2)のみ提出してください。

(1) 以下の「希望する配慮事項」に対応した様式の状況報告書を提出してください。

希望する配慮事項	使用する様式	掲載ページ
試験時間延長（1.3倍）	状況報告書（試験時間延長（1.3倍））（注 2・3）	53・54
リスニングの免除	状況報告書（リスニング免除）	55・56
代 筆 解 答	状況報告書（代筆解答）（注 3）	57・58
別 室 の 設 定	状況報告書（別室の設定）（注 4）	59・60

(2) 区分が「発達障害」の場合には、必ず提出してください。

（(1)の状況報告書を提出する必要はありません。）

区 分	使用する様式	掲載ページ
発 達 障 害	状況報告書（発達障害関係）（注 3）	61・62

【注1】 点字解答希望者については、「診断書（視覚障害関係）」に代えて、「校長による点字学習の証明」（任意の様式）でも可能です。

【注2】 代筆解答希望者で、試験時間の延長（1.3倍）を申請する場合には、「状況報告書（代筆解答）」に試験時間の延長を必要とする理由を記入するため、「状況報告書（試験時間延長（1.3倍）」を提出する必要はありません。

【注3】 1.5倍の試験時間延長を申請する場合には、「受験上の配慮申請書」、「診断書」、「状況報告書」に加えて、1.5倍の試験時間延長の必要性が分かる「具体的な理由」や「これまでの取組み」等を示した資料（任意の様式で学校長又は専門家が作成したもの）を提出してください。（具体的な理由やこれまでの取組みが示してあれば、個別の教育支援計画・個別の指導計画の写しでも可能です。）

【注4】 別室での受験を希望する場合には、「状況報告書（別室の設定）」の提出が必要です。ただし、希望する配慮事項のうち、点字・文字・チェック・代筆解答、試験時間延長、拡大文字問題冊子（22ポイント）の配付、CDプレーヤーのスピーカーから直接音声を聞く方式及びリスニングにおいて途中退室するため音声を一時的に停止する配慮（別室において配慮する事項）を申請する場合は、提出する必要はありません。

【備考】

障害等の程度や希望する配慮事項によっては、十分な審査を行うため、大学入試センターから追加書類等の提出を求める場合があります。

感染症（新型コロナウイルス感染症を含む。）に罹患すると重症化の可能性がある場合や、免疫力が低下している等の感染リスクが高い場合については、大学入学共通テストにおける受験上の配慮として、「少人数の別室での受験」や「受験者1名の個室での受験」を申請することができます。

なお、申請する際には、「(1) 必要な申請書類」及び「(2) 申請の際の留意点」を十分確認して申請してください。

(1) 必要な申請書類（様式はこの冊子にとじ込んであります。）

- ① 受験上の配慮申請書（→39 ページ）
- ② 診断書（病気・負傷や障害等の区分に対応した様式）（→43～52 ページ）
- ③ 状況報告書（別室の設定）（→59 ページ）

(2) 申請の際の留意点

- ① 受験上の配慮申請書（裏面）（→40 ページ）の「㉕肢体不自由・病弱に関する配慮事項、その他の配慮事項」欄の「別室の設定」の「」を黒のボールペンで塗りつぶしてください。

また、「受験者1名の個室での受験」を申請する場合は、上記に加えて、「㉗その他の希望配慮事項等」欄に個室を希望する旨を記入してください。

（「別室の設定」以外にも希望する配慮事項がある場合は、忘れずに申請してください。）

- ② 診断書（→43～52 ページ）には、感染リスク等のために、別室又は個室での受験が必要な具体的な理由を明記してもらってください。

また、「少人数の別室」と「受験者1名の個室」のどちらが必要であるのかを明記してもらってください。

記入例1：▲▲病の治療後であり現在経過観察中であるため、少人数の別室を必要とする。

記入例2：●●病の治療中であり、免疫抑制剤を使用しているため、1名の個室を必要とする。

記入例3：■ ■病に伴う慢性呼吸障害があり、夜間人工呼吸器療法を行っているため、1名の個室を必要とする状態である。

- ③ 「状況報告書（別室の設定）」（→59 ページ）には、別室での受験を必要とする理由を記入してください。特に個室での受験を申請する場合は、「状況報告書（別室の設定）」裏面の「個室を必要とする理由」欄に、明確な理由を詳しく記入してください。

また、基礎疾患等があることによる感染防止対策として、高等学校等で行っている配慮があれば、「状況報告書（別室の設定）」に、具体的に記入してください。

受験上の配慮事項については、病気や障害等の種類や程度にかかわらず、必要に応じて申請することができますが、申請に基づき、大学入試センターで審査の上、配慮事項を決定します。決定に当たっては、個々の症状や状態等を総合的に判断します。